

# 野村・グリーン・テクノロジー・ファンド

## 運用報告書(全体版)

第8期(決算日2017年6月19日)

作成対象期間(2016年6月21日～2017年6月19日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2009年6月24日から2019年6月18日までです。	
運用方針	野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界各国(新興国を含みます。)のグリーン・テクノロジー企業の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村・グリーン・テクノロジー・ファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)のグリーン・テクノロジー企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村・グリーン・テクノロジー・ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		参考指数	参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金	分配金		騰落率	騰落率			
4期(2013年6月18日)	円 10,551	円 110	% 52.2	98.10	% 54.3	% 95.1	% —	百万円 3,473	
5期(2014年6月18日)	13,188	560	30.3	141.54	44.3	97.1	—	2,860	
6期(2015年6月18日)	14,726	700	17.0	172.99	22.2	92.0	—	2,601	
7期(2016年6月20日)	10,623	120	△27.0	131.99	△23.7	94.6	—	1,694	
8期(2017年6月19日)	12,419	500	21.6	169.40	28.3	97.2	—	1,647	

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=FTSE ET50インデックス(Total Return Index/円換算ベース))は、FTSE ET50インデックス(Total Return Index/ドルベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しております。設定時を100として指数化しております。  
\*FTSE ET50インデックスは、FTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び/又は、そのライセンス提供者に帰属します。  
(出所: FTSE、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		参考指数	参考指数		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率		騰落率	騰落率		
(期首) 2016年6月20日	円 10,623	% —	% —	131.99	% —	% 94.6	% —	
6月末	10,133	△4.6	△3.9	126.83	△3.9	94.1	—	
7月末	10,817	1.8	3.7	136.82	3.7	94.6	—	
8月末	10,956	3.1	3.8	136.97	3.8	98.5	—	
9月末	10,703	0.8	1.0	133.27	1.0	97.9	—	
10月末	10,493	△1.2	0.1	132.16	0.1	96.7	—	
11月末	11,343	6.8	5.6	139.38	5.6	98.3	—	
12月末	11,869	11.7	11.6	147.25	11.6	97.2	—	
2017年1月末	11,898	12.0	14.6	151.27	14.6	96.8	—	
2月末	12,069	13.6	16.2	153.36	16.2	96.8	—	
3月末	12,199	14.8	19.3	157.43	19.3	97.5	—	
4月末	12,556	18.2	21.9	160.96	21.9	97.9	—	
5月末	12,786	20.4	26.5	166.91	26.5	98.3	—	
(期末) 2017年6月19日	12,919	21.6	28.3	169.40	28.3	97.2	—	

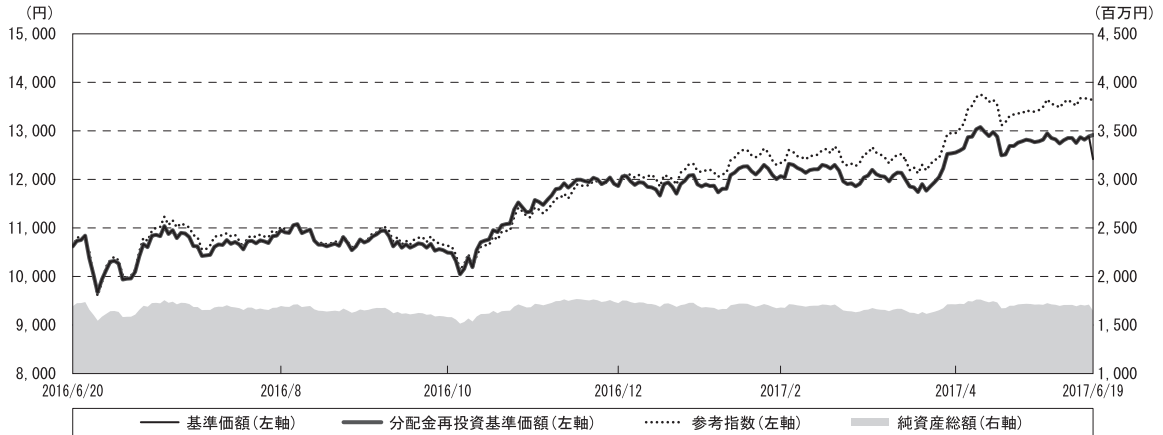
\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期首：10,623円

期末：12,419円(既払分配金(税込み)：500円)

騰落率：21.6%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2016年6月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、FTSE ET50インデックス(Total Return Index/円換算ベース)です。作成期首(2016年6月20日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首10,623円から期末12,419円となりました。

- ・ 2016年6月下旬、英国のEU(欧州連合)離脱を問う国民投票の結果、離脱派が勝利し、投資家心理の悪化などから株式市場が下落したことや、リスク回避姿勢が強まったことなどから、為替レートが主要通貨に対して大幅に円高となったこと。
- ・ 7月、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待や、4-6月期の米国企業決算が総じて市場予想を上回ったことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 11月、米大統領選においてトランプ氏が勝利し、同氏の掲げる経済政策が注目されたことや、FRB(米連邦準備制度理事会)による利上げ観測の高まりを背景に米長期金利が上昇したことなどから、ドル高・円安となったこと。

- ・12月、米トランプ次期大統領の経済政策などへの期待感が継続したことや、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和の終了時期を延長したことが好感されたことなどから株式市場が上昇したこと。
- ・2017年2月、トランプ新政権による金融規制の緩和や法人税減税などへの期待が高まった他、市場予想を上回る欧州主要企業の2016年10－12月期決算などを背景に株式市場が上昇したこと。
- ・4月、月の前半は米軍によるシリア攻撃や北朝鮮を巡る地政学的リスクが警戒されたことなどから株式市場が下落、為替レートはドル安・円高となったものの、月の後半にはフランス大統領選挙の第1回投票結果に対し安堵感が広がり株式市場が上昇、為替レートはドル高・円安に転じたこと。

## ○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策や中国の景気動向、商品価格の変動、英国のEU離脱問題、米国の大統領選挙や経済政策などに左右される展開となりました。

為替市場では、期を通じては、米ドル及びユーロに対して円安となりました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である〔野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド〕 受益証券を高位に組み入れました。

### 〔野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド〕

#### ・株式組入比率

株式への投資比率は概ね高位の組み入れを維持しました。

#### ・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）のグリーン・テクノロジー企業※の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) 銘柄選定にあたっては、企業の成長性・収益性などの観点から定性評価に基づくファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行い、投資銘柄を選別し、また、バリュエーション（投資価値評価）、流動性等を考慮し、ポートフォリオを構築して参りました。
- (3) 米国の電気自動車メーカーの株式を買い付けた一方、米国の水道会社の株式を売却しました。

※なお、当ファンドにおいて、グリーン・テクノロジー企業とは、環境保全に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業を指します。

### 〔野村・グリーン・テクノロジー・ファンド〕

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持し、当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

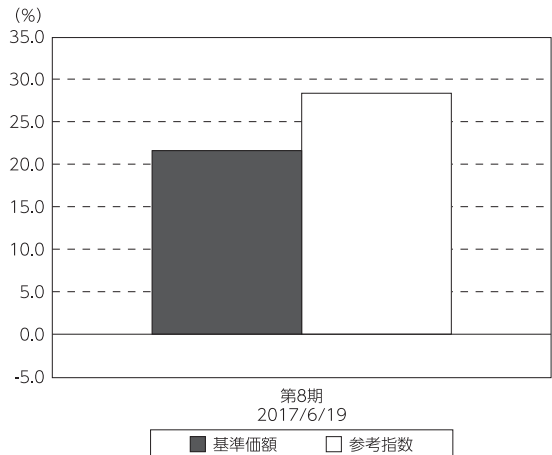
コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているFTSE ET50インデックス（Total Return Index/円換算ベース）の28.3%の上昇に対し、基準価額の騰落率は21.6%の上昇となりました。

### （主な差異要因）

- ・アンダーウェイト（参考指数と比べ低めの投資比率）としていた米国の電気自動車メーカーの株式が、市場を上回って推移したことがマイナスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指数は、FTSE ET50インデックス（Total Return Index/円換算ベース）です。

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当たり500円の収益分配を実施いたしました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項目	第8期
	2016年6月21日～ 2017年6月19日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	3.870%
当期の収益	136
当期の収益以外	363
翌期繰越分配対象額	4,278

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### [野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド]

- ・当ファンドは、環境配慮型エネルギー、環境汚染防止、清浄な水資源といった3つの主なテーマに基づき様々なグリーン・テクノロジーをテーマとする銘柄に投資します。
- ・これらの関連分野で長期的な恩恵を受ける実績のある技術を主導し、助成金に頼らない企業に投資することを継続します。なかでも、自動化やエネルギー効率化、排ガス規制などの投資テーマに一致する銘柄を選好していきたいと考えています。
- ・また、トレンドのみに追随することなく、長期的な観点から個別企業のファンダメンタルズ（基礎的諸条件）とバリュエーション（投資価値評価）を注視しつつ、慎重に銘柄選択を行なっていきます。

### [野村・グリーン・テクノロジー・ファンド]

主要投資対象である[野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年6月21日～2017年6月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 210	% 1.831	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(109)	(0.948)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 93)	(0.808)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 9)	(0.075)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.034	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 4)	(0.034)	※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用	11	0.091	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 10)	(0.087)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	225	1.956	
期中の平均基準価額は、11,485円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2016年6月21日～2017年6月19日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド	千口 23,822	千円 33,100	千口 275,597	千円 412,510

\* 単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2016年6月21日～2017年6月19日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村・グリーン・テクノロジー・ファンド	マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額		963,555千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		1,630,030千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.59

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年6月21日～2017年6月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年6月19日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド	1,247,571	995,795	1,644,357

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2017年6月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド	1,644,357	95.0
コール・ローン等、その他	85,922	5.0
投資信託財産総額	1,730,279	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,706,051千円)の投資信託財産総額(1,714,346千円)に対する比率は99.5%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=111.03円、1英ポンド=141.86円、1スイスフラン=114.02円、1ノルウェークローネ=13.15円、1デンマーククローネ=16.71円、1ユーロ=124.26円、1香港ドル=14.23円。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,730,279,503
コール・ローン等	15,921,853
野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド(評価額)	1,644,357,650
未収入金	70,000,000
(B) 負債	82,354,193
未払収益分配金	66,347,454
未払解約金	407,973
未払信託報酬	15,571,328
未払利息	24
その他未払費用	27,414
(C) 純資産総額(A-B)	1,647,925,310
元本	1,326,949,098
次期繰越損益金	320,976,212
(D) 受益権総口数	1,326,949,098口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,419円

(注) 期首元本額は1,594,855,012円、期中追加設定元本額は18,602,370円、期中一部解約元本額は286,508,284円、1口当たり純資産額は1,2419円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額8,358,271円。(野村・グリーン・テクノロジー・ファンド マザーファンド)

## ○損益の状況 (2016年6月21日～2017年6月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 6,160
支払利息	6,160
(B) 有価証券売買損益	333,693,707
売買益	361,357,071
売買損	△ 27,663,364
(C) 信託報酬等	△ 30,851,104
(D) 当期損益金(A+B+C)	302,836,443
(E) 前期繰越損益金	49,102,448
(F) 追加信託差損益金	35,384,775
(配当等相当額)	( 44,796,520)
(売買損益相当額)	(△ 9,411,745)
(G) 計(D+E+F)	387,323,666
(H) 収益分配金	△ 66,347,454
次期繰越損益金(G+H)	320,976,212
追加信託差損益金	35,384,775
(配当等相当額)	( 44,830,972)
(売買損益相当額)	(△ 9,446,197)
分配準備積立金	522,938,737
繰越損益金	△237,347,300

\* 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年6月21日～2017年6月19日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年6月21日～ 2017年6月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	18,093,353円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	44,830,972円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	571,192,838円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	634,117,163円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,778円
g. 分配金	66,347,454円
h. 分配金(1万口当たり)	500円

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	500円
-----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合  
分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合  
分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合  
分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

# 野村・グリーン・テクノロジー・ ファンド マザーファンド

## 運用報告書

第8期（決算日2017年6月19日）

作成対象期間（2016年6月21日～2017年6月19日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）のグリーン・テクノロジー企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 株式への投資にあたっては、企業の成長性・収益性などの観点から定性評価に基づくファンダメンタルズ分析を行い、投資銘柄を選別します。また、バリュエーション、流動性等を考慮し、ポートフォリオを構築します。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）のグリーン・テクノロジー企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の20%以内とします。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率				
4期(2013年6月18日)	円 11,368	% 55.0	98.10	% 96.1	% —	百万円 3,438
5期(2014年6月18日)	15,086	32.7	141.54	44.3	97.2	2,858
6期(2015年6月18日)	17,981	19.2	172.99	22.2	92.9	2,574
7期(2016年6月20日)	13,330	△25.9	131.99	△23.7	96.3	1,663
8期(2017年6月19日)	16,513	23.9	169.40	28.3	97.5	1,644

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*参考指数(=FTSE ET50インデックス(Total Return Index/円換算ベース))は、FTSE ET50インデックス(Total Return Index/ドルベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しております。設定時を100として指数化しております。  
\*FTSE ET50インデックスは、FTSEの商標であり、本指数の算出、指数値の公表、利用など、本指数に関するあらゆる権利はFTSE及び/又は、そのライセンス提供者に帰属します。  
(出所: FTSE、ブルームバーグ)

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

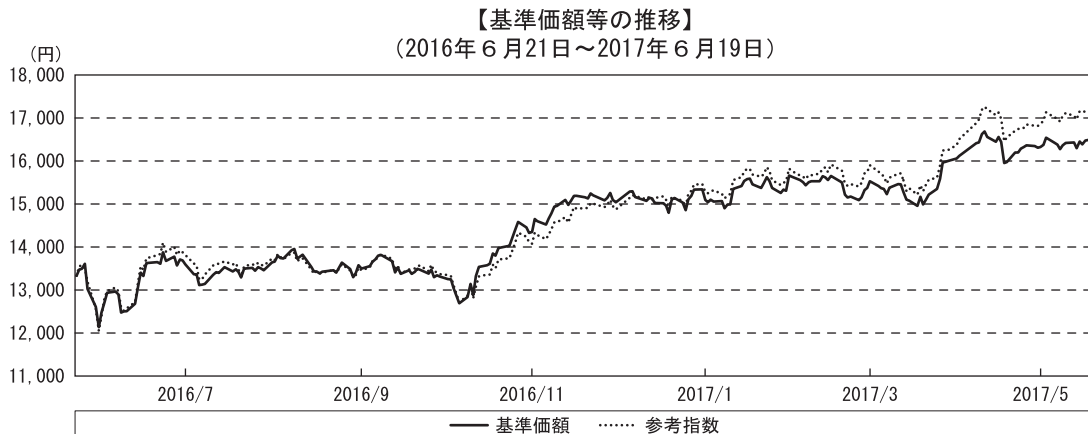
年月日	基準価額		参考指数	株組入比率	株先物比率
	騰落	率			
(期首) 2016年6月20日	円 13,330	% —	131.99	% —	% —
6月末	12,717	△ 4.6	126.83	△ 3.9	95.0
7月末	13,602	2.0	136.82	3.7	95.1
8月末	13,798	3.5	136.97	3.8	98.5
9月末	13,500	1.3	133.27	1.0	97.9
10月末	13,254	△ 0.6	132.16	0.1	96.8
11月末	14,351	7.7	139.38	5.6	98.4
12月末	15,038	12.8	147.25	11.6	97.8
2017年1月末	15,097	13.3	151.27	14.6	97.3
2月末	15,337	15.1	153.36	16.2	97.3
3月末	15,528	16.5	157.43	19.3	97.9
4月末	16,004	20.1	160.96	21.9	98.0
5月末	16,326	22.5	166.91	26.5	98.5
(期末) 2017年6月19日	16,513	23.9	169.40	28.3	97.5

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、FTSE ET50インデックス (Total Return Index/円換算ベース) です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,330円から期末16,513円となりました。

- ・ 2016年6月下旬、英国のEU（欧州連合）離脱を問う国民投票の結果、離脱派が勝利し、投資家心理の悪化などから株式市場が下落したことや、リスク回避姿勢が強まったことなどから、為替レートが主要通貨に対して大幅に円高となったこと。
- ・ 7月、主要国・地域の中央銀行による政策対応への期待や、4－6月期の米国企業決算が総じて市場予想を上回ったことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 11月、米大統領選においてトランプ氏が勝利し、同氏の掲げる経済政策が注目されたことや、FRB（米連邦準備制度理事会）による利上げ観測の高まりを背景に米長期金利が上昇したことなどから、ドル高・円安となったこと。
- ・ 12月、米トランプ次期大統領の経済政策などへの期待感が継続したことや、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和の終了時期を延長したことが好感されたことなどから株式市場が上昇したこと。
- ・ 2017年2月、トランプ新政権による金融規制の緩和や法人税減税などへの期待が高まった他、市場予想を上回る欧州主要企業の2016年10－12月期決算などを背景に株式市場が上昇したこと。

- ・ 4月、月の前半は米軍によるシリア攻撃や北朝鮮を巡る地政学的リスクが警戒されたことなどから株式市場が下落、為替レートはドル安・円高となったものの、月の後半にはフランス大統領選挙の第1回投票結果に対し安堵感が広がり株式市場が上昇、為替レートはドル高・円安に転じたこと。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

株式への投資比率は概ね高位の組み入れを維持しました。

### ・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）のグリーン・テクノロジー企業※の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) 銘柄選定にあたっては、企業の成長性・収益性などの観点から定性評価に基づくファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行い、投資銘柄を選別し、また、バリュエーション（投資価値評価）、流動性等を考慮し、ポートフォリオを構築して参りました。
- (3) 米国の電気自動車メーカーの株式を買い付けた一方、米国の水道会社の株式を売却しました。

※なお、当ファンドにおいて、グリーン・テクノロジー企業とは、環境保全に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業を指します。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

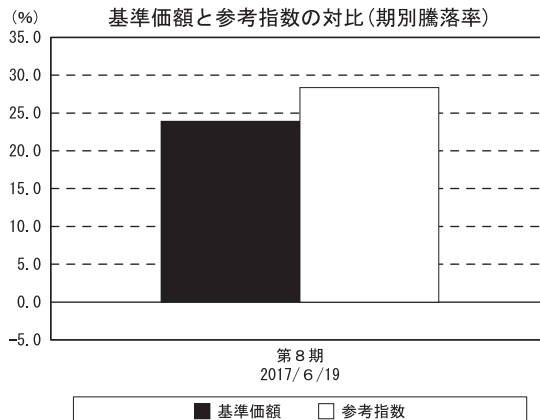
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているFTSE ET50インデックス（Total Return Index/円換算ベース）の28.3%の上昇に対し、基準価額の騰落率は23.9%の上昇となりました。

### (主な差異要因)

- ・アンダーウェイト（参考指数と比べ低めの投資比率）としていた米国の電気自動車メーカーの株式が、市場を上回って推移したことがマイナスに寄与しました。



(注) 参考指数は、FTSE ET50インデックス（Total Return Index/円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

- ・当ファンドは、環境配慮型エネルギー、環境汚染防止、清浄な水資源といった3つの主要なテーマに基づき様々なグリーン・テクノロジーをテーマとする銘柄に投資します。
- ・これらの関連分野で長期的な恩恵を受ける実績のある技術を主導し、助成金に頼らない企業に投資することを継続します。なかでも、自動化やエネルギー効率化、排ガス規制などの投資テーマに一致する銘柄を選好していきたいと考えています。
- ・また、トレンドのみに追随することなく、長期的な観点から個別企業のファンダメンタルズ（基礎的諸条件）とバリュエーション（投資価値評価）を注視しつつ、慎重に銘柄選択を行なっていきます。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年6月21日～2017年6月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	円 5 ( 5 )	% 0.034 (0.034)	(a)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	13 (13) ( 0 )	0.088 (0.087) (0.001)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	18	0.122	
期中の平均基準価額は、14,546円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。



## ○売買及び取引の状況

(2016年6月21日～2017年6月19日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 328 ( 16)	千米ドル 2,031 ( -)	百株 583	千米ドル 3,136
	イギリス	374 (1,561)	千英ポンド 84 ( -)	3,453	千英ポンド 1,226
	スイス	- ( -)	千スイスフラン - (△0.81643)	4	千スイスフラン 61
	デンマーク	80	千デンマーククローネ 4,478	4	千デンマーククローネ 206
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
国	ドイツ	- ( -)	- (△ 1)	25	136
	フランス	22 ( 15)	138 ( 17)	149	313
	スペイン	- ( -)	- (△ 15)	20	40
	ベルギー	-	-	7	41
	ポルトガル	-	-	194	129
	香港	- ( 26)	千香港ドル - (△ 29)	11,890 ( 26)	千香港ドル 3,653 ( -)

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

\*( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2016年6月21日～2017年6月19日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	963,555千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,630,030千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.59

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年6月21日～2017年6月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年6月19日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	株数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACUITY BRANDS INC	24	20	357	39,720	電気設備
AMERICAN WATER WORKS CO INC	107	26	221	24,587	水道
AMETEK INC	58	48	302	33,571	電気設備
BORGWARNER INC	40	—	—	—	自動車部品
CREE INC	12	10	25	2,841	半導体・半導体製造装置
DANAHER CORP	33	28	238	26,479	ヘルスケア機器・用品
DONALDSON CO INC	85	71	339	37,651	機械
ECOLAB INC	—	22	301	33,470	化学
FIRST SOLAR INC	78	65	235	26,112	半導体・半導体製造装置
FLAWSERVE CORP	44	36	175	19,471	機械
FORTIVE CORP	—	14	90	10,034	機械
GRAINGER(W.W.) INC	15	—	—	—	商社・流通業
HEXCEL CORP	96	80	414	46,049	航空宇宙・防衛
IDEX CORP	35	29	335	37,253	機械
LKQ CORP	89	38	124	13,815	販売
MUELLER WATER PRODUCTS INC-A	90	167	192	21,391	機械
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	—	70	108	12,021	半導体・半導体製造装置
REGAL-BELOIT CORP	4	3	30	3,371	電気設備
ROPER TECHNOLOGIES INC	11	16	374	41,559	コングロマリット
SOLARCITY CORP	44	—	—	—	電気設備
STERICYCLE INC	25	—	—	—	商業サービス・用品
SUNPOWER CORP	171	143	108	12,067	半導体・半導体製造装置
TENNECO INC	92	73	399	44,337	自動車部品
TESLA INC	—	34	1,295	143,791	自動車
TRIMBLE INC	163	127	467	51,893	電子装置・機器・部品
VEECO INSTRUMENTS INC	139	93	269	29,942	半導体・半導体製造装置
WATTS WATER TECHNOLOGIES -A	—	31	200	22,232	機械
WOODWARD INC	60	50	347	38,559	機械
XYLEM INC	175	166	898	99,709	機械
PENTAIR PLC	22	19	127	14,133	機械
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING	45	37	159	17,672	電気設備
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,768 26	1,530 27	8,139 —	903,744 <55.0%>
(イギリス)			千英ポンド		
BRAMMER PLC	1,161	—	—	—	商社・流通業
SPECTRIS PLC	139	54	145	20,579	電子装置・機器・部品

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円		
SENIOR PLC	459	697	167	23,745	航空宇宙・防衛	
INTERTEK GROUP PLC	97	—	—	—	専門サービス	
UNITED UTILITIES GROUP PLC	414	241	233	33,066	水道	
SPIRAX-SARCO ENGINEERING PLC	136	85	468	66,459	機械	
MELROSE INDUSTRIES PLC	174	—	—	—	電気設備	
JOHNSON MATTHEY PLC	73	61	185	26,245	化学	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,656 8	1,139 5	1,199 —	170,095 <10.3%>	
(スイス)			千スイスフラン			
GEBERIT AG-REG	6	5	264	30,177	建設関連製品	
AMS AG	27	23	152	17,359	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	34 2	29 2	416 —	47,537 <2.9%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	4	80	4,806	80,322	電気設備	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4 1	80 1	4,806 —	80,322 <4.9%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
GEA GROUP AG	21	18	67	8,421	機械	
BRENNTAG AG	33	27	145	18,058	商社・流通業	
OSRAM LICHT AG	73	57	398	49,554	電気設備	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	128 3	103 3	611 —	76,034 <4.6%>	
(ユーロ…フランス)						
SCHNEIDER ELECTRIC SE	38	32	219	27,279	電気設備	
BUREAU VERITAS SA	246	140	288	35,797	専門サービス	
SUEZ	215	194	322	40,087	総合公益事業	
VALEO SA	—	21	128	16,011	自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	500 3	388 4	959 —	119,175 <7.2%>	
(ユーロ…スペイン)						
GAMESA CORP TECNOLOGICA SA	126	105	204	25,415	電気設備	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	126 1	105 1	204 —	25,415 <1.5%>	
(ユーロ…ベルギー)						
UMICORE	45	37	235	29,250	化学	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	45 1	37 1	235 —	29,250 <1.8%>	
(ユーロ…ポルトガル)						
EDP RENOVAVEIS SA	618	424	298	37,053	独立系発電事業者・エネルギー販売業者	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	618 1	424 1	298 —	37,053 <2.3%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,418 9	1,059 10	2,309 —	286,930 <17.4%>	
(香港)			千香港ドル			
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	2,430	2,030	1,918	27,298	商業サービス・用品	
BEIJING ENTERPRISES WATER GR	5,040	4,220	2,616	37,231	水道	
GCL POLY ENERGY HOLDINGS LTD	9,730	8,140	594	8,455	半導体・半導体製造装置	
CHINA LONGYUAN POWER GROUP-H	5,410	4,530	2,563	36,485	独立系発電事業者・エネルギー販売業者	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数		評 価 額
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
HUANENG RENEWABLES CORP-H	9,500	1,300	309	4,402	独立系発電事業者・エネルギー販売業者
小 計	株 数 ・ 金 額	32,110	20,220	8,002	113,873
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	5	—	< 6.9% >
合 計	株 数 ・ 金 額	37,993	24,059	—	1,602,504
	銘 柄 数 < 比 率 >	51	50	—	< 97.5% >

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2017年6月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,602,504	% 93.5
コール・ローン等、その他	111,842	6.5
投資信託財産総額	1,714,346	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建て純資産（1,706,051千円）の投資信託財産総額（1,714,346千円）に対する比率は99.5%です。

\* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=111.03円、1英ポンド=141.86円、1スイスフラン=114.02円、1ノルウェークローネ=13.15円、1デンマーククローネ=16.71円、1ユーロ=124.26円、1香港ドル=14.23円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,783,751,988
コール・ローン等	109,526,882
株式(評価額)	1,602,504,002
未収入金	69,407,543
未収配当金	2,313,561
(B) 負債	139,418,655
未払金	69,418,643
未払解約金	70,000,000
未払利息	12
(C) 純資産総額(A-B)	1,644,333,333
元本	995,795,828
次期繰越損益金	648,537,505
(D) 受益権総口数	995,795,828口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,513円

(注) 期首元本額は1,247,571,252円、期中追加設定元本額は23,822,145円、期中一部解約元本額は275,597,569円、1口当たり純資産額は1,6513円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・野村・グリーン・テクノロジー・ファンド 995,795,828円

## ○損益の状況 (2016年6月21日～2017年6月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	22,317,724
受取配当金	22,279,828
受取利息	46,357
支払利息	△ 8,461
(B) 有価証券売買損益	339,886,394
売買益	455,224,688
売買損	△115,338,294
(C) 保管費用等	△ 1,487,396
(D) 当期損益金(A+B+C)	360,716,722
(E) 前期繰越損益金	415,455,359
(F) 追加信託差損益金	9,277,855
(G) 解約差損益金	△136,912,431
(H) 計(D+E+F+G)	648,537,505
次期繰越損益金(H)	648,537,505

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

### <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2017年6月19日現在)

年 月	日
2017年6月	－
7月	4
8月	28
9月	4
10月	3、31
11月	－
12月	25、26

※2017年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識している情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。